

## 授業特別協力者(ゲストスピーカー)報告書

テーマ	: レゴ(R) シリアスプレイ(R) で体感する、チームで問題解決をする為に必要な「在り方」
授業特別協力者名	: 鈴木 篤司 氏
実施日時	: 2021年6月4日(金) 1時限
担当教員名	: 斎藤 正武
授業科目名	: グローバルキャリアノタイ
実施場所	: 5303 教室
履修者数	: 8名

### 実施結果

チームビルディングやキャリアデザインに博報堂やマイクロソフト、ソフトバンク等で導入されているレゴシリアスプレイというメソッドを使い、「利己から利他」「自分ごとからチーム事」への転換を目的としている。今回の講演は、(感染予防対策した上での) 対面形式のワークショップ形式で行われた。

コロナ禍で対面授業も4月数回した後、オンラインになってしまった。また、キャリアセンターによるキャリア形成授業が出来なかったこともあり、コンピテンシーとは何か?、そしてそれを自ら認識することの動機づけをする機会となった。

具体的には、4つのお題に対して、「考えずに、「手の記憶」を頼りにする」というコンセプトの下、学生らは楽しみながら取り組んだ。コンストラクショニズムという理論等の説明もあり、LEGOを使って自己表現しただけではなく、自分が分かっていない自分を見つけ出すことが行われた。特に、潜在意識であるものを言語化して引き出していくことのテクニックは、大学の別の授業でも使われるべき能力と感じた。

本日の講演会は、グローバルキャリアノタイの実習が今夏は、可能性が低くなっている現状ではあったが、履修生は、前向きに取り組んでいただき、オンラインとはまた別の意味での盛り上がりをみせた。

